

2023年 卯年は跳躍 青小の役割

校長 高山直也

2023年卯年が始まりました。今年もよろしくお願ひいたします。昨年末は展覧会に多数お越しいただき本当にありがとうございました。また、保護者の皆様をはじめ各方面からたくさんのお褒めの言葉をいただきました。年頭にあたり、そのアンケートの中に、青小が目指す教育に触れていただいているものがたくさんありましたので、幾つか紹介させていただきます。(紙面の都合で一部省略があります)



- ◇一人一人の個性の炸裂と、その個性が集まり、いつもの体育館があんなにも不思議な空間へと変化したことにとっても驚きでした！その空間づくりの材料が、実は身近にあるプラゴミだったり、不要になった洋服だったり等、SDGsを意識しこれからの私達の課題であることが真っすぐに伝わる作品でもありました。
- ◇焼き物や手描き友禅などの制作体験も、作品だけでなく、講師の方との交流や苦労なども含めて、本物に触れることができ、子供たちが羨ましく思います。
- ◇地域の人に材料を提供していただき、また体育館で子供たちがお年寄りに解説しているのを見て、地域の中で子供が育っている実感が湧き、温かい気持ちになりました。
- ◇色々な造形体験をさせていただいていることを、とてもありがたく思いました。平面、立体。自分と向き合ったり、共同作業したり。絵を描くにしても、割り箸を使ったり、スポンジやローラーを使ったり。様々な素材、道具、表現方法の選択肢が増え、表現の幅が広がり、自分のアイデアを形にするためにはどうしたらいいか、考え、試して失敗して、話し合っ、諦めたり改良したり。こういう体験こそ、学校でしかできないのではないかと思います。子供たちの創作の軌跡をたどりながら、生きる力に直接結びつくような、大切な学びをさせていただいていると感じました。



私たちが子供たちと一緒に日々活動している根っこの部分を、展覧会という行事を通して感じていただいたこと、そして教職員に多くのお褒めの言葉をいただいたこと、これはとても嬉しいことです。

青山小学校は、「人間、地球、平和を尊び、持続可能な社会の創り手となる人材を育てる」場でありたい、と常に願ひながら教育活動を行っています。一人一人の個性を大切にしながら、たくさん「体験・経験」を通し、「本物に触れること」を大切にしています。時に「来ていただき」、時にこちらから「出向く」ことにより、人・物・事に直接触れ、子供一人一人の心や体に種となって染み入ります。本物は本気であり真実であることを学び、本気の学びは失敗を含め「生きる力」につながっていくことを、近い未来必ず理解できるようになります。そして、全てはたゆまない地球の営みの連関性の上に成り立っていることも。子供たちの心と体への種まきは、いつしか「生きる力」という花となり、そして「生きがい＝社会に何ができるか＝子孫に何が残せるか」という実になります。

展覧会のアンケートに書いていただいた嬉しい言葉、期待の言葉を胸に、2023年も青小は大切な学び、素敵な種まきを続けていきます。卯年の年は跳躍の年。子供たち、保護者・地域の皆様、教職員と一緒に、年男の私も青小をさらに躍動させていきたいと思ひます。お力添えのほどよろしくお願ひいたします。



青山特別支援学校との交流

10月20日(木), 4年生は都立青山特別支援学校を訪問し, 5年生と6年生のお友達と交流をしました。お互いに挨拶をした後, パラスポーツ「ボッチャ」をして, 交流を深めました。

12月15日(木)には, 青山小の展覧会に招待し, 5年生のお友達を案内しました。緊張していた青山小の子供たちでしたが, 相手の気持ちに寄り添って展覧会の見どころを紹介することができました。

2回の交流を通して, 4年生の思いやりの心が成長したことを感じます。「同じ青山の仲間だからこれからも仲良くしていきたい。」と振り返りをしている子もいました。お互いに共通している部分だけでなく, 違いも認め合うことの大切さをこれからも大事にしてほしいです。

4年担任



生活リズムチェックカード

冬休みを終え, 学校に子供たちの元気な声が戻ってきました。青山小学校では, 年3回「生活リズムチェックカード」を使って, 「早寝・早起き・朝ごはん」を中心に, 休み明けの自分自身の生活リズムを確認する取組みを行っています。冬休み明けも, 1月16日(月)から22日(日)の一週間で実施予定です。

今回の「生活リズムチェックカード」も, 自分で起きる時刻, 寝る時刻を決めて取り組みます。前回, 夏休み明けの9月に実施した際は, 寝る時刻が守られなかったという割合が, 他の項目より少し高いという傾向がどの学年にもありました。

決めた時刻に寝ることで生活リズムが整い, 朝もすっきり起きることができます。学校でも勉強に集中したり, 元気よく遊んだりできます。今回は, 寝る時刻を意識して取り組むようご家庭でもお声かけください。



生活指導部

1月の行事予定

日	曜	主な行事予定
1	日	元日
2	月	振替休日
3	火	
4	水	
5	木	学校閉庁期間終
6	金	
7	土	冬季休業日終
8	日	
9	月	成人の日
10	火	始業式 給食始
11	水	安全指導 午前授業 計測始(～13日)
12	木	●
13	金	体育朝会 書き初め会
14	土	
15	日	
16	月	全校朝会 委員会 生活リズムチェックシート記入始(～22日) ○
17	火	あいさつ運動1・2班 書初め展始(～27日)
18	水	あいさつ運動3・4班 避難訓練(Jアラート)
19	木	あいさつ運動5・6班 ●
20	金	たてわり
21	土	公開日 読み聞かせ
22	日	
23	月	全校朝会 クラブ
24	火	あいさつ運動7・8班
25	水	あいさつ運動9・10班
26	木	●
27	金	環境集会
28	土	
29	日	
30	月	全校朝会 委員会
31	火	あすなろあいさつ運動(～2/3)

●○・・・カウンセラー来校日

※予定は, 変更になる場合があります。

今月の目標

生活目標 あいさつをしっかりしよう
 保健目標 かぜを予防しよう
 給食目標 よい姿勢で楽しく食べよう



12 つくる責任
つかう責任



～お花も まんまる大作戦～

あすなろ担任

今年度あすなろ学級は、フラワーロスをなくすために自分たちにできることについて学習しています。1学期から様々な企業の方にもご協力していただき、学びを深めきています。

7月には、給食から出るしゅぶり(野菜くず)で作った堆肥を「ののおおやま」に届け、ハーブを植えました。



ののおおやまへ行って、入り口付近の三角地に苗を植えました。



素敵な作品が完成し、金井園芸の方にも見てもらいました。

千葉県房総半島にある金井園芸さんからひまわりを送っていただき、普段は捨ててしまう茎の部分も器にアレンジした作品を作りました。

10月には、学区内にある花屋さん「PITZ」さんに花屋の仕事について説明していただき、お店から出る捨ててしまう茎や葉を実際にいただくことができました。現在、いただいた茎などを屋上の花壇で堆肥化する実験をしています。

校外学習では、大田市場の花市場やゴミの最終埋立処分場の見学をさせていただき、花の流通のことや、ゴミを減らしていかなければいけないことを学びました。

11月には、青山小学校に隣接する結婚式場「カサ・デ・アンジェラ」さんにお仕事の紹介や結婚式に花を使う理由などを教えていただきました。

12月には、花を長持ちさせる方法を知るために、実験を行いました。花を長持ちさせるためには、毎日水を取り替えるなどの世話をすることや10円玉や砂糖を入れるとさらに長持ちすることが分かりました。



お世話をしない花は、枯れてしまいました。実験で分かったことを表にまとめて、結果を川柳で表現しました。

12月の終わりには、いつもお世話になっている「キッズブーケプロジェクト」代表の藤本さんにクリスマス飾りのスワッグを教えていただきました。飾りを変えるだけで、お正月飾りとしても使えることを教えていただき、花を長く楽しむ方法も知りました。また、表参道にある「花市場」に花を買いに行き、自分で花を育てる活動もしています。

3学期は、捨ててしまう花の再活用方法を見つけていく予定です。花のある暮らしは私たちに笑顔にしてくれること、フラワーロスを減らすことができれば地球が笑顔になることをあすなろ学級の保護者の皆さんに伝えていく予定です。

12月 青山小 生活の様子

展覧会 しあわせなあしアート ～Heartをつなげるみんなの一步～

